

前野朋哉 滝藤賢一 渡部秀



滝藤賢一

渡部秀 前野朋哉 カンニング竹山

豊本明長 本多力 岩永洋昭 永田薰 市ノ瀬アオ(821) アンジェリカ

生稻晃子 菅原大吉・本田博太郎

松原智恵子

脚本・監督 田中和次郎

主題歌:「ないしょダンス」渋谷すばる

製作:與田尚志 折上作 エグゼクティブプロデューサー 加藤和夫 小林一彦

プロデューサー:中野剛 滝藤賢一 明誠 猿力プロデュース:井出明一 ライブプロデューサー:好利洋

撮影:石塚智巳 録音:金子秀樹 美術監修:山下修作 錄音:整合結果:白井猪 錄音:中村和樹 ベイビーフィルム:鶴見義久仁 制作担当:青藤光輔

プロデューサー:中野剛 滝藤賢一 明誠 猿力プロデュース:井出明一 配給会社:増田美樹

トライエクイーン監修:エスムラタダ 監修プロデューサー:栗谷一 配給会社:増田美樹

製作:東映アドオ 丸山勤南 TOKYO MX 好利洋 関映映画

配給:ヒットハウス 丸山勤南 製作プロダクション:丸山勤南 製作協力:さざなみ

ロケ地力:萩原良都上原

©2023「ひみつのなまちゃん」製作委員会

1.13 fri

ほんとうの美しさを探す旅

ドラッグクイーンたちが贈る、笑いと涙の珍道中！

ハートフル・ロードムービー



渋谷すばるが
この映画の為に書き下ろした
主題歌「ないしょダンス」も
話題！

バージン（滝藤賢一）、モリリン（渡部秀）、ズブ子（前野朋哉）は、あるミッションのため、喧噪な都会から自然豊かな地方都市へ旅をすることになります。そしてこの旅は彼ら自身の考え方を変えることになるのです。“人生には突然の終わりもあるけれど、求めればいつだって出会いと心を動かすものがある。” そんな“ささやかな美しさ”を描いたのが『ひみつのなっちゃん』です。

3人のドラッグクイーンを描いた映画『プリシラ』(94)『3人のエンジェル』(95)からはや30年弱。LGBTQ+に対する人々の意識はもちろん、社

会とマイノリティの関係性も変化した現代に贈る心温まる快作です。なっちゃんの親友の主人公・バージンを演じるのは、数々の映画やドラマに引っ張りだこの滝藤賢一。本作が劇場用長編初主演作となります。モリリン役には『科搜研の女 -劇場版-』(21)の渡部秀、ズブ子役には『ハケンアニメ！』(22)の前野朋哉が出演。そしてなっちゃんの母・恵子役の名女優・松原智恵子が珠玉の演技で作品全体を優しく包み込みます。監督・脚本は田中和次朗。完全オリジナル脚本でのデビュー作に世界が注目しています。

東京から郡上八幡へ——！

お詳式

亡き友・なっちゃんの最期のショースターに向けてひみつのミッションがはじまる！

ある夏の夜、なっちゃんが死んだ。つまらない冗談を言っていた「笑いなさいよ！」と一人でツッコミを入れていたなっちゃんは、新宿二丁目で食事処を営むママ。

その店で働くモリリンはドラッグクイーン仲間のバージンとズブ子を呼び出す。彼らがまず考えたのはなっちゃんが家族にオネエであることをカミングアウトしていなかったこと。証拠を隠すためなっちゃんの自宅に侵入した3人は、なっちゃんの母・恵子と出くわしてしまう。何とかその場を取り繕った彼らだが、恵子から岐阜県郡上市の実家で行われる葬儀に誘われてしまい、なっちゃんの“ひみつ”を隠し通すため“普通のおじさん”に扮し、一路郡上八幡へ向かうことになる……。

笑って泣けてほっこりして、でも鑑賞後は考えさせられること山積み。

悪人ゼロで荒唐無稽な物語は、60～70年代の喜劇映画的で懐かしい風合いだけれど、今のセクシュアル・マイノリティをとりまく問題をうまく取り込んでいるよね。やさしさと寛容さが人の心をあたたかくすることを教えてくれるロードムービー。

……よしひろまさみち 映画ライター



2023年/日本/カラー/97分/ピースタサイズ/5.1ch 配給: ラビットハウス 丸善動画 himitsuno-nacchan.com @HimitsuNacchan ©2023「ひみつのなっちゃん」製作委員会

お正月
第2弾！

1月13日(金)公開 愛知 岐阜1.6先行

ムビチケ[®]は劇場窓口(一部除く)、メジャー通販サイトにて11月11日(金)発売！ www.major-j.com

